

「MD-SX センサ」10万台出荷および「MD-SX コントローラ」1万台出荷

産業用エンジン向けの安全機器として開発・製造・販売するオイルミストデテクタ「MD-SX」は、確実なオイルミスト検出能力に加え、可動部を持たない信頼性の高さ、シンプルな操作性でご好評いただいております。販売開始以来、2023年末時点でMD-SX センサ総出荷数10万台、MD-SX コントローラ総出荷数1万台を達成しました。

オイルミストデテクタ（Oil mist Detector）とは、エンジンのクランク室内で発生するオイルミスト濃度を光学的に連続検出することで、爆発下限界の濃度である50mg/Lより遥かに微量なレベルで検知し、エンジンを安全に停止させることができる装置です。各国の船級協会が定める規則において、エンジンへの設置要件に定められる安全機器の一つとされています。

当社グループは、日本におけるオイルミストデテクタのトップメーカーとして、40年以上の製品開発・販売の実績があり、世界で約30%のシェアを獲得しています。

また、ユーザー様の御要望に応える形で、小型化したセンサ「MD-SX-C」と防爆仕様「MD-SX-EX」を商品化しております。

当社グループでは、カーボンニュートラル時代における安全機器の研究開発を進めることで、海上物流を支えるとともに、船舶のより安全な航行を求めお客様に対して、さらなる提案を今後も行ってまいります。



MD-SX-C センサ



MD-SX コントローラ

【お問い合わせ先】

以上

経営企画室 広報担当

e-mail : soumu.info@dhtd.co.jp